

魂の疲れを癒^{いや}してくれる存在

人間

は肉体的、精神的、心的な疲れを覚えることが多々あります。しかし、疲れを覚えている部分は他にもあります。それは私たちの魂です。なぜ、私たちの魂は疲れてしまうのでしょうか？ それは、魂が自分自身の罪の影響を受けているからです。

一般的に「罪」というと、法律違反、道徳・倫理違反などを言いますが、聖書に記されている「罪」の本来の意味はちよつと違います。「神など存在しない」「神に頼るなんて弱い人間のことだ」などと神に背を向けて自己中心的な生き方をする事、それこそが聖書の示す罪の本質であり、この罪の本質が、魂を傷つけ弱らせていく要因なのです。

では、「**神**」とは何でしょう？ 「八百万の神々」や「願^{がん}かけ」の対象とされる神々などは、人間に都合良く創作されたイメージにすぎません。聖書に現されている「神」こそ、この世の全てと人間とを創造された唯一絶対の「神」なのです。神は人間を愛してくださっています。ところが、人間は自らの欲や自己中心的な考えによって神から離れてしまいました。その結果、私たちの魂は頼るものがなくなり、不安定な状態で疲れやすいものになってしまったのです。もし、この「魂の疲れ」を放つておいたらどうなるでしょうか？ 無防備^{むぼうび}なままで世の中の様々な攻撃を受け続けなければなりません。

しかし、神の言葉である**聖書**には次のように書かれています。

「すべて、疲れた人、重荷^{おもに}を負^おっている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」(マタイの福音書11章28節)

この言葉は神の子である**イエス・キリスト**が語ったものです。

「疲れた人は皆、わたしのところに来なさい」

それは肉体的、精神的、心的疲れの癒しも意味していますが、それ以上に神から離れ、迷子のように歩き疲れて苦しんでいる魂の癒しを意味しています。続く聖書には「そうすれば魂に安らぎが来ます」と約束されています。この言葉を信じて自らの背^{そむ}きの罪を悔い改め、イエス・キリストを救い主として受け入れるなら、魂に安らぎが訪れます。なぜならイエス・キリストは、全人類の罪を全て引き受け、身代わりとなって十字架にかかってくださり、死から復活して罪に完全に勝利されたからです。こうして私たちの罪は神の御前^{みまえ}に完全^{ゆゑ}に赦され、救いの道(神との和解の道)が開かれました。ここに私たち人間に対する神の愛があります。後は私たち人間がこの神の愛と救いの事実を受け入れるかどうか、です。

あなたも**十字架**を見上げて、魂の重荷^{おもに}をおろしてみませんか。